

# 春日井民商だより

N 0.1316 2012. 3. 26

発行 春日井民主商工会

春日井市ことぶき町 183

TEL 81-1482・FAX81-9756

## 宮城県石巻に支援のこころと物資を届けました！

愛婦協「宮城へ行こうバスツアー」に春日井からの3名を含めて28名が参加

愛商連婦人部協議会が呼びかけた「宮城へ行こうバスツアー」は3月16日から18日の車中2泊の強行軍でしたが、県下14民商から28名が参加しました。春日井民商婦人部からも福原、新地の副部長と春日さん（愛婦協の役員として）3名が参加し、宮城県石巻市を中心に支援活動と交流を行ってきました。ツアーにあわせて寄せられた「千羽鶴」とポータブルミシン6台、食料品など4ケースはバスに詰め込んで、衣料品や日用品などは7つの段ボールに詰め込んで石巻民商に事前に送りました。

### 参加した福原さんと新地さんの感想の一部をお知らせします

婦人部は、盛り上がるとパワーがすごいです。カンパも物資も宮城の人に喜んでもらえたと思う。本当に全財産を失っても明るい、そして人のために働ける人は強い人間だと思う。石巻民商の受け入れも時間合わせが大変でお世話様でした。

津波のすごさはまだまだ残っていて、現地に行ってみてまだ3～4年の大工事がのこっていると言われ、0からのスタートは大変な仕事だと思う。しかし、宮城の現地を見るとテレビで見るとは違う実感があり、行って良かった。大変さが身をもって判った気がした。他人事ではない。明日は我が身のつもりで支援を続けたい。（新地）

海拔60メートルの日和山公園から眼下に広がる中洲には、何もない自由の女神像が白く目立つが本当に何もない。がれきの山、こわれた家ばかり、しかもポツリ、ポツリと残っている家、土台だけ・・・石ころばかり。

壁面には水に浸かった痕跡が今も痛々しい・・・目に飛び込むものすべてが異空間！！1年経って片付いた部分だけが変化なのかもしれない。いろいろ話を聞きながらの移動中、涙で視界が曇る。



仮設住宅を一軒ずつ来訪し集会所に誘う。足湯、肩もみ、マッサージ、マニキュア、カットと顔そりなど楽しんでいただきました。

慌ただしい旅でしたが多くの方々との出会い、じかに見てじかに聞いて感じて・・・忘れてはいけない・・・という思いを改めて強くしました。長い支援が必要です。参加できたことを心より感謝いたします。（福原）

皆さんから寄せられた毛糸などの物資は3月末をめどに現地へ送ります。手元に物資のある方は事務所までお届け下さい

### 3月末めざして会員・商工新聞読者の紹介をお願いします

確定申告も最終盤になって「申告の仕方がわからない」「市民税や国保税の滞納で保険証がない」「一人親方の労災に入りたい」「独立開業したけれどどうしたらいいか」など会外からの相談が増えました。まだまだ私たちのまわりには、いろいろな困りごとを相談し解決する先を探している業者が少なくありません。知り合いの業者にひとこと「困ったことは民商へ」の声かけを強めましょう。残念ながら昨年4月1日よりも会勢が後退しています。中小自営業者の営業とくらしをまもるためにも大きな民商を作りましょう。

### 共済会・大腸ガン検診は3月末日までです

「検診キット」が手元にある人はすぐに検査して送りましょう。検診希望の方は事務所まで連絡下さい。

消費税の申告と納税は4月2日(月)です。期限を過ぎると無申告加算税等がかかります。お忘れなきように。申告書の書き方等は事務所までお問い合わせ下さい。

《注意！》最近「駐車違反」の取り締まりが強化され事務所近辺も『危険』です。来所時に場所を確認ください。

15日までの会費集金にご協力をお願いします 会計 山崎 孝亀

引き続き東日本大震災支援募金にご協力ください！

